

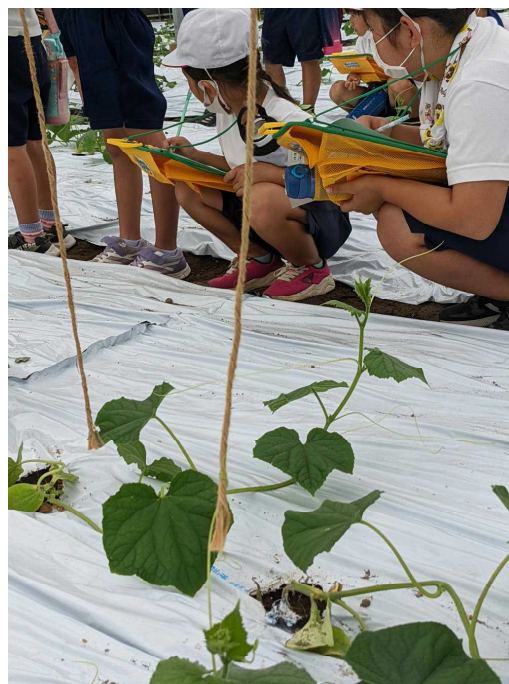
3年社会科「キュウリ農家見学」

7月8日、3年生の子どもたちは、地元のキュウリ農家のビニルハウスを見学しました。



キュウリ作りの苦労や努力・工夫についてお話ししてくださったのは、川島さん。この学年の保護者です。自分のお父さんの仕事場を見学するだけでなく、講師としてみんなに教えている姿を見ることができる。これが3年生の社会科の良さだと思います。身近な人が先生。子どもたちにとって、とても親しくて頼もしい先生ですね。

キュウリ農家の見学は、キュウリの収穫期に行くことが多いのですが、まだ植えて間もない苗がひもを頼りに上に伸びようとしている姿が見られるこの時期も、いいですね。また、ビニルハウスの広さがこの時期なら、とてもよくわかります。



教科書に「以前は農家が自分でせつぼくをしていましたが…」という話がありましたが、これがその実物。専門家がやれば、つぎ目がわからなくらいになるそうですが、私はこの方が子どもに説明しやすくていいなと思いました。